

作成日 2024年 7月 19日
(最終更新日 2024年 8月 10日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

課題名：

集中治療室の医師と看護師における重症患者の栄養療法に関する知識・実践・態度とその関連要因に関する研究：横断的質問紙調査

1. 研究の対象

2022年10月26日～11月11日に筑波大学附属病院ICUに所属し、重症患者の栄養療法に関する質問紙に回答された医師と看護師

2. 研究期間

研究実施許可日 ～ 2026年3月31日まで

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始(予定)日：2024年10月1日

提供開始(予定)日：該当なし

4. 研究目的

本研究の目的は集中治療室 (ICU) の医師と看護師において重症患者の栄養療法に関する知識・実践・態度の実態とその関連要因を明らかにすることです。これらが明らかになれば、ICUの医療従事者が栄養療法に関する知識や実践を深めるための示唆を得ることができます。

5. 研究方法

筑波大学附属病院ICUでは、2022年10月26日～11月11日にICUに所属していた医師と看護師を対象に、重症患者の栄養療法に関する知識・実践・態度に関する質問紙調査を行いました。本研究では、その質問紙調査の結果を追加解析し、それら実態に加え、その関連要因を明らかにします。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

以下の情報を使用します。

回答者の特性 (性別、年齢、職種、臨床経験年数、ICU経験年数、最終学歴)

重症患者の栄養療法に関する知識、実践、態度のデータ

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし。

8. 外国にある者に対して試料・情報の提供する場合

該当なし。

9. 研究組織

本学単独研究

10. 利益相反 (企業等との利害関係) について

当院では、研究責任者のグループが公正性を保つことを目的に、情報公開文書において企業等との利害関係の開示を行っています。

本研究は以下の科学研究費助成事業の研究助成により実施します。「重症患者における胃腸電図測定方法の確立と腸管免疫保護バンドルの介入の効果（課題管理番号：22K09177 研究期間：2022年4月1日～2025年3月31日）」

外部との経済的な利益関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

1 1. 本研究への参加を希望されない場合

本研究の対象である医師と看護師が本研究への参加を希望されず、情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

1 2. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、情報が当該研究に用いられることについて本研究対象者の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合で本研究対象者に不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：筑波大学医学医療系 救急・集中治療科 担当 相川玄

住所：茨城県つくば市天久保 1-1-1

連絡先：TEL：080-2011-7440、 E-mail：gethoon@gmail.com 「平日 9～17時」

当院の研究責任者：筑波大学 医学医療系 救急・集中治療科 教授 井上貴昭